

## 水道事業における収益的収支の改善見込み

## 第1節 給水人口の推計

木津川市全体

(単位:人)

年月	法人個人 の計	法人数	給水人口 (個人)	学研地区及びその他人口の内訳									
				兜台	相楽台	木津川台	州見台	梅美台	城山台	加茂	山城	瓶原	木津
平成28年3月末	75,530	1,038	74,492	7,337	4,429	6,617	6,684	6,703	3,280	12,355	8,689	1,591	16,807
平成29年3月末	76,542	1,056	75,486	7,141	4,724	6,520	6,728	6,811	4,423	12,122	8,572	1,567	16,878
平成30年3月末	77,472	1,094	76,378	7,015	4,854	6,458	6,848	6,795	5,485	11,958	8,481	1,527	16,957
平成31年3月末	78,571	1,108	77,463	7,079	5,017	6,383	6,948	7,024	6,701	11,812	8,346	1,496	16,657
令和2年3月末予想	79,358	1,134	78,224	7,019	5,033	6,414	6,990	7,093	7,721	11,759	8,276	1,495	16,424

## 【備考】

- 1 法人数は、課税状況調査の法人市民税均等割納税義務者数。
- 2 令和2年3月末の給水人口は、直近の行政人口から予想した数値。
- 3 平成29年に相楽台一丁目分譲マンション(263戸)で入居開始。
- 4 令和元年に木津川台一丁目賃貸マンション(120戸)で入居開始。
- 5 令和元年に木津川台六丁目分譲マンション(50戸)で入居開始。

前年末に対する比率

(単位:%)

年月	法人個人 の計	法人数	給水人口 (個人)	学研地区及びその他人口の内訳									
				兜台	相楽台	木津川台	州見台	梅美台	城山台	加茂	山城	瓶原	木津
平成29年3月末	101.340	101.734	101.334	97.329	106.661	98.534	100.658	101.611	134.848	98.114	98.653	98.492	100.422
平成30年3月末	101.215	103.598	101.182	98.236	102.752	99.049	101.784	99.765	124.011	98.647	98.938	97.447	100.468
平成31年3月末	101.419	101.280	101.421	100.912	103.358	98.839	101.460	103.370	122.170	98.779	98.408	97.970	98.231
令和2年3月末	101.002	102.347	100.982	99.152	100.319	100.486	100.604	100.982	115.222	99.551	99.161	99.933	98.601
前年比の平均	101.244	102.240	101.230	98.907	103.273	99.227	101.127	101.432	124.063	98.773	98.790	98.461	99.431
想定比率		102.000		100.000	100.000	100.000	101.000	101.000		98.773	98.790	98.461	99.431

将来推計

(単位:人)

年月	法人個人 の計	法人数	給水人口 (個人)	学研地区及びその他人口の内訳									
				兜台	相楽台	木津川台	州見台	梅美台	城山台	加茂	山城	瓶原	木津
令和3年3月末予想	79,862	1,157	78,705	7,019	5,033	6,414	7,060	7,164	8,421	11,615	8,176	1,472	16,331
令和4年3月末予想	80,270	1,180	79,090	7,019	5,033	6,414	7,131	7,236	9,021	11,472	8,077	1,449	16,238
令和5年3月末予想	80,584	1,204	79,380	7,019	5,033	6,414	7,202	7,308	9,521	11,331	7,979	1,427	16,146
令和6年3月末予想	80,803	1,228	79,575	7,019	5,033	6,414	7,274	7,381	9,921	11,192	7,882	1,405	16,054
令和7年3月末予想	80,930	1,253	79,677	7,019	5,033	6,414	7,347	7,455	10,221	11,055	7,787	1,383	15,963

## 【備考】

- 1 各地区ごとに伸び率を仮定し、地区別給水人口(個人)を推計した。
- 2 城山台は、年700人～300人程度の伸びで推移すると仮定した。

## 第2節 有収水量の推計

有収水量と人口の相関関係 (単位: 人、 $m^3$ )

年度	有収水量 $m^3$ A	法人個人 の計 B	法人数	給水人口 (個人)	平均水量 $m^3$ A/B
平成27年度	7,395,373	75,530	1,038	74,492	97.913
平成28年度	7,520,225	76,542	1,056	75,486	98.250
平成29年度	7,550,391	77,472	1,094	76,378	97.460
平成30年度	7,577,386	78,571	1,108	77,463	96.440
令和元年度予想	7,622,929	79,358	1,134	78,224	96.057

【備考】

- 1 有収水量を、法人数(法人市民税均等割納税義務者数)と給水人口(個人)の合計で除し、平均水量を求めた。
- 2 節水機器の普及等により、平均水量は減少傾向にあり、 $95.5\sim 95.0m^3$ /人程度で推移するものとした。

今後の有収水量 (単位: 人、 $m^3$ )

年度	有収水量 C×D	法人個人 の計 C	法人数	給水人口 (個人)	想定水量 D	新規商業施 設及び企業 分	修正後 有収水量
令和2年度予想	7,626,821	79,862	1,157	78,705	95.500	8,400	7,635,221
令和3年度予想	7,649,731	80,270	1,180	79,090	95.300	9,600	7,659,331
令和4年度予想	7,671,597	80,584	1,204	79,380	95.200	10,800	7,682,397
令和5年度予想	7,684,365	80,803	1,228	79,575	95.100	12,000	7,696,365
令和6年度予想	7,688,350	80,930	1,253	79,677	95.000	13,200	7,701,550

【備考】

- 1 想定水量×法人個人の計で、有収水量を予測した。
- 2 新規商業施設及び企業分として年8,400 $m^3$ ～13,200 $m^3$ の需要を見込む。

## 第3節 府営水道受水量の推計

府水受水量と人口の相関関係 (単位: 人、 $m^3$ )

年度	府水受水量 $m^3$ E	法人個人 の計 F	法人数	学研地区 人口(個人)	平均水量 $m^3$ E/F	参考 日平 均水量 $m^3$
平成27年度	4,017,990	36,088	1,038	35,050	111.339	10,978
平成28年度	4,049,639	37,403	1,056	36,347	108.270	11,095
平成29年度	4,149,780	38,549	1,094	37,455	107.649	11,369
平成30年度	4,280,794	40,260	1,108	39,152	106.329	11,728
令和元年度予想	4,328,458	41,404	1,134	40,270	104.542	11,826

【備考】

- 1 府営水道受水量を、法人数(法人市民税均等割納税義務者数)と学研地区人口(個人)の合計で除し、平均水量を求めた。

今後の府水受水量 (単位: 人、 $m^3$ )

年度	府水受水量 $m^3$ G×H	法人個人 の計 G	法人数	学研地区 人口(個人)	平均水量 $m^3$ H	新規商業施 設及び企業 分	修正後 受水量	日平均 受水量	日最大 受水量	建設負担 水量
令和2年度予想	4,395,872	42,268	1,157	41,111	104.000	8,400	4,404,272	12,066	13,152	13,200
令和3年度予想	4,454,019	43,034	1,180	41,854	103.500	9,600	4,463,619	12,229	13,330	13,400
令和4年度予想	4,501,203	43,701	1,204	42,497	103.000	10,800	4,512,003	12,362	13,475	13,500
令和5年度予想	4,537,675	44,270	1,228	43,042	102.500	12,000	4,549,675	12,431	13,550	13,600
令和6年度予想	4,563,684	44,742	1,253	43,489	102.000	13,200	4,576,884	12,539	13,668	13,700

【備考】

- 1 平均水量は減少傾向にあり、 $104m^3$ /人～ $102m^3$ /人程度で推移するものとした。
- 2 日最大受水量は、日平均受水量×1.09として求めた。

## 第4節 府営水道受水費の推計

今後の府営水道受水費(税抜)

年月	府水受水量 m <sup>3</sup>	使用単価 円/m <sup>3</sup>	建設負担水量 m <sup>3</sup> /日	建設負担単価 円/m <sup>3</sup>	使用料金 千円	建設負担料 金 千円	受水費計 千円	備考
令和元年度予想	4,328,458	20	13,000	66	86,569	314,028	400,597	86円/m <sup>3</sup>
令和2年度予想	4,404,272	28	13,200	57	123,319	274,626	397,945	単価引下げ 85円/m <sup>3</sup>
令和3年度予想	4,463,619	28	13,400	57	124,981	278,787	403,768	
令和4年度予想	4,512,003	28	13,500	55	126,336	271,012	397,348	単価引下げ 83円/m <sup>3</sup>
令和5年度予想	4,549,675	28	13,600	55	127,390	273,768	401,158	
令和6年度予想	4,576,884	28	13,700	55	128,152	275,027	403,179	

【備考】

- 1 受水量の予測に使用単価を乗じ使用料金を求め、建設負担料金を加算して受水費を求めた。
- 2 京都府営水道単価の改正  
令和2年度～令和3年度は暫定措置として、建設負担単価:66円→57円、使用単価:20円→28円になる見込み。  
令和4年度以降は、建設負担単価:57円→55円、使用単価:28円になる見込み。

## 第5節 奈良市水道受水費の推計

月	説明	受水費(千円)
4月～6月	91日×120m <sup>3</sup> ×170円	1,856
7月～8月	62日×300m <sup>3</sup> ×170円	3,162
9月～3月	212日×120m <sup>3</sup> ×170円	4,325
計	54,960m <sup>3</sup> ×170円	9,343

【備考】

- 1 緊急連絡管の維持管理及び夏場の水量調節のため、奈良市から木津東配水池に受水している。

## 第6節 給水収益の推計

給水収益(税抜)と供給単価

年度	給水収益 千円	有収水量 m <sup>3</sup>	供給単価 円/m <sup>3</sup>
平成27年度	1,124,366	7,395,373	152.036
平成28年度	1,145,577	7,520,225	152.333
平成29年度	1,149,220	7,550,391	152.207
平成30年度	1,153,917	7,577,386	152.284
令和元年度予想	1,160,098	7,622,929	152.185
		平均	152.209

【備考】

- 1 供給単価は、今後152.2円/m<sup>3</sup>で推移すると仮定した。

今後の給水収益(税抜)

年月	有収水量 m <sup>3</sup>	供給単価	給水収益 千円
令和2年度予想	7,635,221	152.200	1,162,081
令和3年度予想	7,659,331	152.200	1,165,750
令和4年度予想	7,682,397	152.200	1,169,261
令和5年度予想	7,696,365	152.200	1,171,387
令和6年度予想	7,701,550	152.200	1,172,176

## 第7節 経営戦略との比較

(単位:千円)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
給水収益(今回の予測)	1,162,081	1,165,750	1,169,261	1,171,387	1,172,176
給水収益(経営戦略)	1,147,016	1,148,932	1,150,074	1,154,922	1,151,264
給水収益の差 ①	15,065	16,818	19,187	16,465	20,912

### 【備考】

- 1 経営戦略(131ページ)は、府営水道単価改定なし、水道料金改定なしの財政計画より。

(単位:千円)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
受水費(経営戦略)	415,553	416,108	416,633	418,301	417,392	
受水費(今回の予想)	407,288	413,111	406,691	410,501	412,522	
内訳	京都府営水道	397,945	403,768	397,348	401,158	403,179
	奈良市水道	9,343	9,343	9,343	9,343	9,343
受水費の差 ②	8,265	2,997	9,942	7,800	4,870	

### 【備考】

- 1 京都府営水道単価の改正□

令和2年度～令和3年度は暫定措置として、建設負担単価:66円→57円、使用単価:20円→28円になる見込み。

令和4年度以降は、建設負担単価:57円→55円、使用単価:28円になる見込み。

(単位:千円)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収益的収支の改善見込み ①+②	23,330	19,815	29,129	24,265	25,782